

# 復権誓い、いざ出陣

12/09 月曜日 ラグビー特撮号  
http://doshisha-sports.com/

## 新たな時代の幕開け

「プレーヤーとしても、人間としても成長から主将になったわけではない。成長し続けた結果、今に至る。1年時Aチームで同期が出場する選手がいる中、自身はDチームからスタートした。所有のラグビーを2年生でセブンスに挑戦。選手をぐりぐり見て見事、トップチームに昇格。3年時にはU20日本代表を戦った。スピードが特徴的な走り続けるプレースタイルを確立すると、Aチームまで一気に駆け上がった。」「ラガーマンとして、男としての生き方を高校時代に学んだ。時間と規律に厳しく、オフフィールドでもラグビーと直撃(しんじ)に向き合う。学年リー

第109代主将までの道のり  
「ラガーマンとして、男としての生き方を高校時代に学んだ。時間と規律に厳しく、オフフィールドでもラグビーと直撃(しんじ)に向き合う。学年リー

REDテープとは  
同志社にとっての「REDテープ」とは、80分間チャレンジとして、勇敢にプレーし続ける誓いのテープだ。試合に出場する23名の選手が全員の気持ちを背負いGOGO!GOGO!と叫ぶ。

同志社の大学選手日程表  
1回戦 筑波 大 大東 大 花巻 大 12・21 14:00  
2回戦 東海 大 東大 大 敬信 大 12・21 12:05  
準決勝 未定 12・22 14:10  
決勝 未定 12・22 14:10

# 同志社アトム 164人全員で聖地を揺るがせる

# 山本 緋グレ 王座奪還へ



## 歴史的瞬間を見逃すな

胸に秘める強い覚悟  
真つと見つける。胸に燃え上がる覚悟が宿る。「死ぬ気でプレーする」と繰り返す言葉から、チームの士気が伝わってくる。山本は、この覚悟を、日々の練習で磨き、試合で発揮する。そして、この覚悟を、チームの士気に伝える。そして、この覚悟を、チームの士気に伝える。

副将 古城  
舞い戻る  
副将 古城  
舞い戻る

副将 服部  
夏炉冬扇  
副将 服部  
夏炉冬扇

## 同志社を愛する熱き主将に課せられた使命

同志社を愛する熱き主将に課せられた使命  
同志社を愛する熱き主将に課せられた使命  
同志社を愛する熱き主将に課せられた使命

## 35年ぶりの快挙へ109代最後の挑戦が始まる

35年ぶりの快挙へ109代最後の挑戦が始まる  
35年ぶりの快挙へ109代最後の挑戦が始まる

石鍵会 田辺中央病院  
石鍵会は同志社アスリートを応援しています!  
毎週火曜日の整形外科外来は、同志社大学スポーツ健康科学部教授 北條達也先生が診察を担当されています。

同志社大学 社会人と話せるイベントで就活準備を万全に!  
20年1月~2月の開催日程をチェック!  
1.11 (土) 梅田クリスタルホール  
2.8 (土) 梅田スカイビル (スペース336)  
2.8 (土) 梅田クリスタルホール  
1.13 (月・祝) 京橋駅前コンベンションホール  
2.11 (火・祝) みやこめっせ  
2.9 (日) 梅田クリスタルホール  
2.16 (日) ATCホール (全学科)  
2.19 (水) 梅田クリスタルホール  
2.1 (土) 京橋駅前コンベンションホール  
2.5 (水) 京橋駅前コンベンションホール

きょうと報知に同志社アトム 参上!  
京都府のスポーツ情報満載のきょうと報知は、毎月1回、スポーツ報知(宅配・コンビニ販売分)に折り込まれます。次回は12月19日(木)発行予定です。  
ワンランク上の技能教習を体験しませんか?  
岩倉自動車教習所  
0120-55-1890

頂点へ。俺たちだ。  
ひとつの目的のため懸命に練習を繰り返す。俺たちはずっと見てきた。伝えてきた。だから信じている。君たちの勝利を。見せてくれ。最高の舞台で最高のラグビーを。そして最後、に笑うのは俺たちだ。  
定期購読受付中!  
年間購読料 ¥2,000 ご連絡お待ちしております!







# DOSHISHA RUGBY TEAM

## 全員で戦う。日本一奪還へ。

光り輝く選手たちの激闘に視線が注がれる。その裏にはスタッフの並々ならぬサポートがある。決して楽な仕事ではない。選手と同じ目標を持っているからこそ、チームのために全力を尽くせるのだ。そんな陣の立役者たちを紹介する。



とく実人柄で勝負スクラムを追求した。また、モールの強化にも努めてきた。その成果もあり、今季通算7回ものモールドライをもぎ取る強さを示している。相手に圧倒するモールドは、今では同社の武器となった。全員と対話し、チーム全体のレベルの底上げを目指した。また太田が理想とするのは、主体性のあるチーム。「コーチがいなくても動かせる組織になれば、強いチームになれる」。目指すべきチーム像を示した。

今年度、重点的に取り組んだ点としてスクラムを挙げた。長年、最大の課題とされていたスクラムの弱さ。同志社にはFWで勝負する力がなかった。そこで、相手を崩し反則を



**前線の再起を図る 太田春樹**  
OTA HARUKI  
FWコーチ

### アナリスト

澤田 太紀 (著) SAWADA TAKIJI

全力で戦う選手たちを誰よりも真剣に見つめる男がいる。アナリストの澤田だ。主な仕事は、同志社陣の分析。練習風景を動画に収め、選手へのフィードバックを行う。試合時には、ドローンを用いてフィールド全体を撮影。チーム、そして選手1人1人のプレーを数値化し、戦力の可視化を行っている。かつては自身も選手としてラグビーに打ち込んでいたが、高校3年時に負った怪我を機に区切りをつける。大学ではアナリストとしての道を歩み始めた。「一番勝利に貢献できる仕事」。選手やコーチから感謝の言葉をもらったとき、やりがいを感じるという。彼の地道な努力が、チームの大きな武器となっている。



## 復権の道標となれ 佐藤貴志

SATO TAKASHI ヘッドコーチ

最高のパフォーマンスには、中井稔人が必要不可欠だ。学生コーチとして、日々の練習を仕切る。兄の影響を受け、中学1年でラグビーを始めた。しかし大学3年時に怪我を負い、「新しいことをやってみよう」とコーチに転身した。質の高い練習を円滑に進めることを心掛けている。

昨年、ヘッドコーチとして就任した佐藤。元日本代表の知識を生かし、選手たちを指導する。個々の力を引き出すことに注力する。選手それぞれに個人の足りない点を指摘し、適切なフィードバックを提示。「1人1人と接する時間をつくる。明確な考えを持ち自然体で接することを常に意識している。」

「日々、選手たちにプレッシャーを与えている」。大一番で実力を発揮できるように、日頃の練習から試合まで、役割分担を徹底している。「全体のマネジメントを心掛けている。組織の管理に

も手を放かず、コーチの意見をまとめチームに還元する。3年ぶりの大学選手権出場を決めた同志社。「日本一になる資格は十分にある」と太田を押し、プレー面を修正するだけでなく、フィールド外の行いにも目を向けてきた。日常生活から見直し、再興を図っている。

選手だけでなくコーチの統率役も請け負う。同志社ラグビー部はコーチ間でリーダー制を敷き、役割分担を徹底している。「全体のマネジメントを心掛けている。組織の管理に

ONE FOR ALL FOR ONE

# GO!GO!GO!



**岩本海斗** (著) IWAMOTO KAITO

怪我をきっかけに主務に転じた岩本。選手として続けることもできたが、恩師の「フットボール(難かのため)」という言葉が頭をよぎった。今の自分ができるベストな選択。チームのために主務転向の覚悟を決めた。「感動」。岩本が人生において大事にしている言葉だ。「考へたり感じたりしたことは即行動に移したい。責任が付きまとう立場だが、常にチャレンジを忘れない。また、渉外関係の仕事だけでなく戦術にも携わる。役割の枠にとらわれず、スタッフ全体をけん引する。残りわずかなった大学でのラグビー生活。「選手たちを全力でサポートしつつ自分も最後まで高めを目指し続ける。」



**久保田善基** (著) KUBOTA YOSHIKI

トレーナーになると思ったのは大学入学時。高校時代はプレーヤーだったが、大学に入りプレーを続けるか悩んだ末、選手を支える側につくことを選んだ。一番のやりがいを感じる瞬間はチームが勝利し、選手が喜んでる時。苦い経験をしてつかみ取った勝利に涙ぐむ選手もいる。そんな選手を見て、自身も涙が込み上げる。一番近くで見守ってきたからこそ分かる1つの勝手の大切さ。そんな彼がチームに願うのは全員が納得のゆく結果で戦いを終えることだ。その思いを胸に今日もグラウンドを走り仲間を全力を尽くす。

選手と同じピッチを駆けるレフリー 原健太 (著) HARA KENTA

「ラグビーって面白い」。助っ人として出場した花園予選をきっかけに、原はレフリーになることを決意した。大学1年時で資格を取得。2年時で1年間高校ラグビーのレフリー経験を積み、

です。練習時の審判をはじめ、リーグ戦を担当するレフリーのジャッジと同志社が犯した反則の原因分析。試合でのペナルティを減らすことに尽力してきた。自分ができることを探して最後までやり切る。勝利を信じ今日もチームのために力を尽くす。

「たくさんの応援の声を届けたい」。広報担当・中井咲耶の事は、声援を送るファンを増やすことだ。兄の影響でラグビーに興味を持ち、マネージャーとして入部。ホームページやSNSで広報活動をしてきた。そんな彼女の一番の思いは、毎年恒例のイヤープック制作だ。赤子の連続で、今年度の制作はできないとされていた。

「たくさんの応援の声を届けたい」。広報担当・中井咲耶の事は、声援を送るファンを増やすことだ。兄の影響でラグビーに興味を持ち、マネージャーとして入部。ホームページやSNSで広報活動をしてきた。そんな彼女の一番の思いは、毎年恒例のイヤープック制作だ。赤子の連続で、今年度の制作はできないとされていた。

鍛え抜いた肉体美 女性なら羨しもマッチョに守ってもらいたいという願望があるものだ。そんな女性が心引かれるイケメンを紹介したい。大和俊太郎はストロングトレーナーとしてチームを支えている。プレーヤーとして入学したが、肩と膝の故障が続いた。自身の中で諦め切らないうちに、トレーナーの道を選んだ。日々のトレーニングの指導はもちろん、怪我人のリハビリも担当する。トレーナーになった今でも足しげ

**S!tation ボウル新田辺**  
営業時間  
日・月・火・木 9:30~24:00  
水 8:30~24:00(祝日は9:30~)  
金・土 9:30~26:00  
〒601-0334 京都府京田辺市田辺中央1丁目4番地4  
TEL/0774-63-3715  
FAX/0774-63-3754

この紙面をお持ちいただければ 5名様まで  
貸しシューズ **100円引き**

同志社 田辺キャンパス から約3分!  
同志社 女子大 駅前申込所  
同志社 入学 送迎バス 毎時3便  
同志社 女子大 同志社前駅  
同志社 入学 三山木駅

**山城田辺自動車学校**  
京都府京田辺市普賢寺中島4-9 TEL 0774-63-6600

Follow us on Instagram @atom\_doshisha



モールを組み組む(社4)をはじめとした選手たち  
【切り込み写真】駆け抜ける山口慎(社2)

# Doshisha Univ.

手に入れた勝ち切る力

モールの強み、Aリーグ開幕から勢いよく、モールのトライを量産。モールのトライを量産。モールのトライを量産。

1	2	3
4	5	6
7	8	9
10	11	12
13	14	15
16	17	18
19	20	21
22	23	24
25	26	27
28	29	30
31	32	33
34	35	36
37	38	39
40	41	42
43	44	45
46	47	48
49	50	51
52	53	54
55	56	57
58	59	60
61	62	63
64	65	66
67	68	69
70	71	72
73	74	75
76	77	78
79	80	81
82	83	84
85	86	87
88	89	90
91	92	93
94	95	96
97	98	99
100	101	102

## 今季定期戦の成績

10月6日 対慶大●17-33  
伝統の一戦で3年ぶりの敗北を喫した。序盤で勢いに乗り切れなかったことが敗因となった。

10月20日 対明大●21-57  
地力の差が顕著に現れた試合だった。きつこうした展開が続いたが6年ぶりの白星とはならなかった。

10月27日 対東大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

11月3日 対筑波大●17-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

11月10日 対京大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

11月17日 対早大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

11月24日 対日体大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

11月31日 対青学大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

12月7日 対成成大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

12月14日 対武蔵野大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

12月21日 対法政大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

12月28日 対立教大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

1月4日 対国学院大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

1月11日 対法政大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

1月18日 対立教大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

1月25日 対国学院大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

2月1日 対法政大●10-21  
序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。序盤から勢いに乗れず、後半は失点を重ねた。

# 注目校・注目選手 check it out!!

**帝京大**  
**木村朋也**  
木村の存在感は頭一つ抜けている。2年生ながら毎試合のように得点に貢献。第4節では5点を叩き出すなど、決定力も高い選手だ。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

**筑波大**  
**松永貴汰**  
攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**早大**  
**齋藤直人**  
早大の攻撃の軸としてチームをけん引する。抜群のセンスと巧みなステップで敵陣に切り込み、トライを狙う。

**東海大**  
**レキマ・ナガミラ**  
フィジーからの超新星。1年生ながらスタメンに定着し、日大戦で3トライを挙げるなど大活躍中。驚異的なコンタクトプレーでピッチを暴れる。

**明大**  
**山崎洋之**  
対抗戦屈指のトライゲッターだ。昨年度までユーティリティBKとしてリザーブ出場。着実に経験を積み、今季ついにスタメンに定着した。突破力を武器とし、ディフェンスのギャップにすかさず走り込み仕掛ける。

# Waseda Univ.

赤黒ジャージーの誇りを胸に

明大の強いディフェンスに押し切られ、早大は再び燃えていない。今季のワセダは、世代別代表などに選出される選手が中心となり、チームの中心としたディフェン

に各ポジションに巧者をそろえ、中野のコンボはボールを大きく動かす。トップラングラーから切ったパスが切れても、副将のフラーが、11年ぶりとなる連続達成を目指す。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1	2	3
4	5	6
7	8	9
10	11	12
13	14	15
16	17	18
19	20	21
22	23	24
25	26	27
28	29	30
31	32	33
34	35	36
37	38	39
40	41	42
43	44	45
46	47	48
49	50	51
52	53	54
55	56	57
58	59	60
61	62	63
64	65	66
67	68	69
70	71	72
73	74	75
76	77	78
79	80	81
82	83	84
85	86	87
88	89	90
91	92	93
94	95	96
97	98	99
100	101	102

明大の強いディフェンスに押し切られ、早大は再び燃えていない。今季のワセダは、世代別代表などに選出される選手が中心となり、チームの中心としたディフェン

に各ポジションに巧者をそろえ、中野のコンボはボールを大きく動かす。トップラングラーから切ったパスが切れても、副将のフラーが、11年ぶりとなる連続達成を目指す。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

1918年に誕生。大学選手権優勝回数15回と歴代最多記録(19年現在)を持つ。トップラングラーを多く輩出している。今もなお伝統の赤黒ジャージーは多くのファンを魅了する。

# Meiji Univ.

真価総力で連覇を目指す

昨年度の王者、明大。22年ぶりの優勝を果たし、強豪校の強さを見せた。一昨季よりコミュニケーションをより重視。基礎を徹底した安定感のある明大ラグビーに磨きをかけて、組織力で勝つ全ピーこそ明大の代名詞だ。セットスピード、ターンオーバーからの速攻でトライを狙う。「悪魔車」と称されるFWは接点で迫る当たりを見せ、速いリロードで鉄のカーテンを形成する。経験豊富な3年生ロックコンビ片倉・菅本、伸びしろのあるプロップ大賀がFWの陣容を底上げす

る。攻守両方の場面で勝利に貢献する、FWの存在感は計り知れない。BKには豪華な役者たちがそろそろ。山沢が攻撃の軸だ。今季FWからコンパクト。鋭い観察眼と判断力を兼ね備えていて、ディフェンスのギャップを見逃さない。さまざまな選択肢を持つアタックは、大学選手権で猛威を振るう。連覇が懸かる今季。96年以降、2連覇が成し遂げられていない中、新しい歴史をつくるべく伝統の紫紺は燃える。

2017年に選手権9連覇を達成した時のように、君主ではないが、君主であることに変わりない。強豪であるだけに、君主であることに変わりない。強豪であるだけに、君主であることに変わりない。

2017年に選手権9連覇を達成した時のように、君主ではないが、君主であることに変わりない。強豪であるだけに、君主であることに変わりない。

2017年に選手権9連覇を達成した時のように、君主ではないが、君主であることに変わりない。強豪であるだけに、君主であることに変わりない。

2017年に選手権9連覇を達成した時のように、君主ではないが、君主であることに変わりない。強豪であるだけに、君主であることに変わりない。

2017年に選手権9連覇を達成した時のように、君主ではないが、君主であることに変わりない。強豪であるだけに、君主であることに変わりない。

2017年に選手権9連覇を達成した時のように、君主ではないが、君主であることに変わりない。強豪であるだけに、君主であることに変わりない。

2017年に選手権9連覇を達成した時のように、君主ではないが、君主であることに変わりない。強豪であるだけに、君主であることに変わりない。

1923年創部の歴史あるチーム。「真つぐ前に出る」ラグビーを看板に基本に忠実であるプレーで不動の人気を保つ。

1923年創部の歴史あるチーム。「真つぐ前に出る」ラグビーを看板に基本に忠実であるプレーで不動の人気を保つ。

1923年創部の歴史あるチーム。「真つぐ前に出る」ラグビーを看板に基本に忠実であるプレーで不動の人気を保つ。

1923年創部の歴史あるチーム。「真つぐ前に出る」ラグビーを看板に基本に忠実であるプレーで不動の人気を保つ。



# 私たちは同志社スポーツを応援しています

<p>関東同志社スポーツユニオン</p> <p>八木 克明</p> <p>○昭和62年文学部卒 ○柔道部 OB</p>	<p>同志社スポーツユニオン</p> <p>理事長 藤原 卓也</p> <p>○昭和55年商学部卒 ○柔道部 OB</p>	<p>乾商事株式会社</p> <p>代表取締役 会長 乾 好</p> <p>○昭和30年経済学部卒 ○山岳部 OB</p>	<p>同志社スポーツユニオン</p> <p>会長 豊原 洋治</p> <p>○昭和39年法学部卒</p>	<p>同志社スポーツユニオン 陸上競技部OB・OG会 会長</p> <p>○昭和40年経済学部卒 ○陸上競技部 OB</p> <p>宮川 勝也</p>
<p>学園前総合法律事務所</p> <p>弁護士 馬場 智巖</p> <p>○平成13年法院卒 ○射撃部 OB</p> <p>奈良県奈良市学園北1丁目11番4号 エル・アベニュー学園前401号 TEL 074215317788</p>	<p>同志社スポーツユニオン副会長 同志社スポーツユニオンOB・OG会長会議議長 山科精器株式会社</p> <p>代表取締役 会長 大日 常男</p> <p>○昭和45年商学部卒 ○同志社大学山岳会会長</p>	<p>税理士法人小山吉田会計事務所 同志社スポーツユニオン相談役</p> <p>税理士 小山 利巳</p> <p>○昭和33年商学部卒 ○バレー部 OB</p>	<p>同志社校友会愛知支部 支部長 同志社スポーツユニオン副理事長 NTPグループ(NTPホールディングス) ネットトヨタ名古屋株式会社 株式会社トヨタレンタリース名古屋 代表取締役 社長 小栗 成男</p> <p>○昭和62年商学部卒 ○ゴルフ部OB・OG会長</p>	<p>株式会社キョーライト 株式会社キョーテック</p> <p>代表取締役 会長 佐野 修弘</p> <p>○昭和36年商学部卒 ○同志社スポーツユニオン最高顧問</p>
<p>同志社大学社会学部長</p> <p>教授 佐伯 順子</p> <p>○同志社スポーツを 応援いたします</p>	<p>同志社ラグビー熱烈応援人</p> <p>井上 順次</p> <p>○昭和32年法学部卒</p>	<p>同志社大学社会学部産業関係学科</p> <p>教授 富田 安信</p> <p>○フィギュアスケート部 部長</p>	<p>同志社大学経済学部・経済学研究科教授 同志社大学キリスト教文化センター所長 同志社小学校 校長</p> <p>教授 横井 和彦</p> <p>○平成5年経済学部卒</p>	

### <2020年度 同志社スポーツアトム編集局幹部紹介>

同志社スポーツアトム編集局の来年度幹部が決まりましたので、紙面をもって報告させていただきます。

- 編集長 上辻創太(社2)
- 副編集長 内藤界(法2)
- 主務 小松夕夏(社2)
- 会計 中川海太(法2)
- 営業 由良恭子(政策2)
- 総務 福田千乃(社2)
- 渉外 宇藤誌峰(法2)
- 整理 藤田彩花(文2)
- 校閲 井代奈那子(心理2)  
鈴木有利紗(政策2)

### <体育会新本部役員紹介>

- 委員長 石原啓亨(心理3・アーチエリート部)
- 副委員長 大橋美菜子(法3・硬式テニス部)
- 会計部長 西田朱里(商3・ハンドボール部男子)
- 総務部長 宮原萌花(政策3・ラクロス部女子)
- 渉外部長 生田雄織(神3・自転車競技部)
- 広報部長 平野紗有里(法3・スポーツアトム編集局)

私たちは世に同志社スポーツを発信し

これからも最前線で声援をおくりつづけます

同志社スポーツアトム編集局一同

# 主将からルーキーへ、つないだ勝利のたすき!!



## レスリング部

**岩本 グレコローマン 67kg級**

2回戦	vs 大西博也 (徳島)	8-0	17分45秒
3回戦	vs 永松隆 (徳島)	8-5	判定勝ち
準決勝	vs 山口学容 (甲府)	6-3	判定勝ち
決勝	vs 向井克典 (徳島)	6-4	判定勝ち

**佐長 フリースタイル 70kg級**

2回戦	vs 山本廣嗣 (徳島)	10-0	17分45秒
3回戦	vs 高橋大和 (徳島)	10-0	17分45秒
4回戦	vs 永松隆 (徳島)	7-4	判定勝ち
準決勝	vs 山本崇平 (徳島)	5-0	判定勝ち
決勝	vs 川上直也 (徳島)	7-0	17分45秒

**◆佐長拓未**  
(あながたくみ)  
2000年7月30日生まれ。茨城県・鹿嶋高校出身。167cm・74kg。スポーツ健康科学部4年。

# 共に果たした 西日本制覇

先導から後半へ、勝利のたすきをつないだ。2人の四日本王者が誕生した。

岩本の一番は準決勝だった。互角の戦いを繰り返すもラスト2分を切り取りバックを取られリードを許してしまう。スタミナの消耗とともに、刻々と時間が過ぎてゆく。岩本の闘志に敗北の文字がよぎった。体力も限界に近づき、試合時間ラスト10秒。肩タックルのポジションについてた。ここでやらなかったら後悔する。最後の体力を振り絞り相手の胴体を持ち上げた。投げが決まり4点を獲得。そのまま相手の手を抑え込み試合終了のブザーが鳴り響く。仲間の歓声とともに、岩本は喜びを分かち合った。一歩一歩を重んじた。最後の四日後の四日本。

**W優勝**  
先導から後半へ、勝利のたすきをつないだ。2人の四日本王者が誕生した。

**◆岩本巧**  
(いわたたくみ)  
1998年3月29日生まれ。茨城県・鹿嶋高校出身。170cm・70kg。体育部4年。

## 増野が健闘

大学で初となる表彰台に立った。フリースタイル79kg級に出場した増野(文3)は善戦し準優勝をつかんだ。

初戦不戦勝、2試合目を1分前から勝利を収め、決勝に駒を進めた。迎えた決勝戦、前半はこうやく状態が続いた。それでも1分30秒にタックルを決め先制。リードを保ったまま折り返した。しかし、後半、1分30秒で相手に背後を取られ、逆転を許してしまう。続けてローリングを決められ1-4と差を広げられた。増野もタックルで点差を縮めたが反撃もそこまで。3連続で相手に追加点を与えてしまい、2-13で敗北を喫した。「2位になったのは素直にうれしい。(増野)。優勝こそ逃したが、最後まで果敢に挑み続け結果を残した。

## 増野が健闘

大学で初となる表彰台に立った。フリースタイル79kg級に出場した増野(文3)は善戦し準優勝をつかんだ。

**レスリングルール説明**  
(スタイル)  
全身を使った攻防の「フリースタイル」と上半身の攻防に特化した「グレコローマンスタイル」の2種がある。  
【試合の構成】  
・試合は3分×2ピリオドで行われポイントが多かった選手の勝利。  
・「テクニカルフォール」ポイント差がフリースタイルは10点差、グレコローマンスタイルでは8点差。  
・「フォール」相手の両肩を1秒マットにつけた場合。

**ポイント**  
1点  
・場外ポイント(相手を場外に出した場合)  
2点  
・アークダウン(相手の背後に回って両手・両脚の4点のうち3点をマットにつかせる)  
・ローリング(グラウンドで相手の腕を絞め、1回転する)  
4点  
・相手を投げ、一瞬でもアンジャープポジションの体制に達したとき  
・アンジャープポジション(相手の両肩をマットに対して垂直に立てた場合)

# SP6位から 執念の逆転優勝

第45回西日本フィギュアスケート選手権大会  
11月1~4日(於・滋賀県立アイスアリーナ)



**友野 一希**  
(とものかずき)  
1998年5月15日生まれ。大阪府・浪速高校出身。昨年の全日本選手権第4位。160cm・48kg。スポーツ健康科学部3年。

リンクに立つ友野

「最初は、勢いよく滑った。次に、つなげる演技が得意なところがないかなと前向きに捉えたい」。友野は演技を振り返り、情熱あふれる演技を見た。

10月、優勝候補として出場した近畿選手権大会はSPで2位のミスが響き3位で終了。今は自信を持って挑もうと決めた。世界を活躍の舞台と見据え、友野のプレッシャーの大きさが垣間見えた。「まずは自分と戦っていきなさい」と真の成長を誓い、リンクを後にした。

そして迎えた西日本選手権大会。華麗なステップで表現力を発揮するも、冒頭の演技を免れず、真の成長を誓った。

TOTAL 214.55

# 36年ぶり秋男パレ 表彰台で 覇者近大に大金庫

◆9月8日~10月20日◆  
西大男子バレーボール選手権大会  
【大山崎町体育館(京都府)】  
3日目に開催された女子サークルで権柄(スポ2)が恋慕の初優勝を飾った。

昨年と比べ、「感情のコントロールがうまくできる」という権柄。点を取られても動揺することはない。落ち着いた剣先で実力勝負を演じた。決勝戦へと駒を進めた。「負ける気はしなかった」。相手の独特なタイミングで繰り出されるアタックに苦戦したが、焦りの色は見せず。序盤から果敢に攻め、試合の主導権を握った。逆転を許さず15-11で勝利し、関西女王の座を手にした。

**フェンシング部**  
◆10月16~20日◆関西学生フェンシング選手権大会【大山崎町体育館(京都府)】  
3日目に開催された女子サークルで権柄(スポ2)が恋慕の初優勝を飾った。

昨年と比べ、「感情のコントロールがうまくできる」という権柄。点を取られても動揺することはない。落ち着いた剣先で実力勝負を演じた。決勝戦へと駒を進めた。「負ける気はしなかった」。相手の独特なタイミングで繰り出されるアタックに苦戦したが、焦りの色は見せず。序盤から果敢に攻め、試合の主導権を握った。逆転を許さず15-11で勝利し、関西女王の座を手にした。

**ヨット部**  
◆10月30日~11月4日◆全日本学生ヨット選手権大会【新西宮ヨットハーバー(兵庫県)】  
470・スナイプ両級での優勝。すなわち完全優勝を目標に掲げ、春から取り組んできたが、あと1歩及ばなかった。

序盤から470が伸び悩み、目標とは程遠い5位に。スナイプが安定した走りで昨年の4位を上回る2位で終えるも、総合順位は2年連続となる4位だった。

これでチームを引っ張ってきた4年生たちは引退。「来年こそはやってくれる」。最上級生たちはその口をそろえて、ハーバーを後にした。

**ソフトボール部**  
◆9月14日~10月13日◆第51回関西学生ソフトボール選手権大会【サザンスタジアム(大阪府)】  
4天王寺大学(大阪府)が優勝を飾った。

◆9月16日~10月19日◆第51回関西学生ソフトボール選手権大会【サザンスタジアム(大阪府)】  
4天王寺大学(大阪府)が優勝を飾った。

**ソフトボール部**  
◆9月14日~10月13日◆第51回関西学生ソフトボール選手権大会【サザンスタジアム(大阪府)】  
4天王寺大学(大阪府)が優勝を飾った。

◆9月16日~10月19日◆第51回関西学生ソフトボール選手権大会【サザンスタジアム(大阪府)】  
4天王寺大学(大阪府)が優勝を飾った。

**◆上位リーグ順位表◆**

順位	チーム	近	大	大	大	大	大	大	大
1	近大	3-0	1-3	3-0	3-1	3-0			
2	大産大	0-3	3-2	3-0	3-2	3-2			
3	京大	3-1	2-3	1-3	3-0	3-1			
4	立命大	0-3	0-3	3-1	3-0	3-2			
5	龍谷大	1-3	2-3	0-3	0-3	3-1			
6	大	0-3	2-3	1-3	2-3	1-3			

**◆前半戦Bブロック順位表◆**

順位	チーム	近	大	大	大	大	大	大	大
1	近大	3-0	1-3	3-0	3-0	3-0			
2	同志社	0-3	3-2	3-0	3-2	3-1			
3	大産大	3-1	2-3	3-1	3-0	3-2			
4	京大	0-3	0-3	3-1	3-0	3-2			
5	立命大	0-3	2-3	3-0	0-3	2-3			
6	大	0-3	1-3	0-3	1-3	3-0			

**◆少将寺拳法部**  
11月23・24日 スカイホール豊田(愛知県)  
2019年少将寺拳法全国大会 in あいち  
大学生女子の部4位 橋本(同女3)・景山(政策2)  
大学生団体の部6位 女子団体

**◆ボート部**  
11月1~3日 加古川市立漕艇センター(大阪府)  
加古川レガッタ  
男子シングルスカル1優勝 山田(法3)  
女子ダブルスカルA準優勝 S:谷(高3) B:武安(政策3)

**◆陸上ホッケー部女子**  
10月23~27日 大井ホッケー競技場(東京都)  
第41回全日本学生ホッケー選手権大会  
ベスト8

**◆日本拳法部**  
12月1日 大阪府立体育館  
第64回全日本学生拳法選手権大会  
3位

**◆軟式野球部**  
11月12~16日 万博記念公園野球場(大阪府)ほか  
第36回西日本大学軟式野球選手権大会  
優勝

**◆フィギュアスケート部**  
11月23・24日 大阪府立臨海スポーツセンター  
第68回関西学生氷上競技連盟選手権大会  
フィギュア競技  
A級1部女子部門優勝 龍谷(高1)  
団体第2位

**◆ヨット部**  
11月23・24日 滋賀県立柳が崎ヨットハーバー  
近畿北陸学生ヨット選手権秋季大会  
総合2位

**◆ソフトテニス部**  
11月16・17日 同志社大学京田辺キャンパステニスコート(京都府)  
令和元年関西西大大学ソフトテニス秋季リーグ戦  
優勝

**◆アイスホッケー部**  
9月1日~11月16日 関西大学たかつきアイスアリーナ(大阪府)ほか  
第66回関西学生アイスホッケーリーグ戦  
準優勝

